

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

応用化学コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・ 応用化学に関する高度な専門的学力によって学術研究と技術開発を推進する能力
- ・ 応用化学に関する高度な専門知識を自在に活用して物質の基礎的性質や反応性および機能を原子・分子レベルで理解する能力
- ・ 物質を変換する化学技術システムを理解しそれを実践的に応用する能力
- ・ 創造的な情報発信能力と国際的に通用するコミュニケーション力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

A) 応用化学分野の専門基礎学修

応用化学・高分子科学・化学工学の各分野の基礎を広く俯瞰的に学修できる概論科目と、環境化学等の社会的な課題に取り組むために必要な基礎知識を身につけるための入門科目を含む学修

B) 応用化学の応用学修

専門基礎科目を発展させた豊富な専門選択科目において、講義や演習等を通して深い専門知識や応用力を修得する学修

C) 広い視野を養い、主体的に進める学修

身につけた専門知識や応用力を活用し、自らの研究活動を通して主体的に課題に取り組む力をつける学修

D) 社会との関わりを体験する学修

研究機関や企業での組織的な研究・開発の学修ならびに社会で活躍する講師陣らによる、専門科目を通しての体験学習や技術者倫理の学修

E) コミュニケーション能力の強化学修

研究の重要性や成果の意義を広い視野で捉え、これを論理的かつ正確に他者に伝えるためのプレゼンテーションや文章構成能力を養う学修

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

応用化学系では、特に次のような学生を求めます。

- ・応用化学における科学と工学の新しい研究領域に果敢に挑戦する気概を有する人
- ・応用化学における科学と工学の知見を活かして社会の発展に貢献する志を有する人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

応用化学系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、応用化学系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。